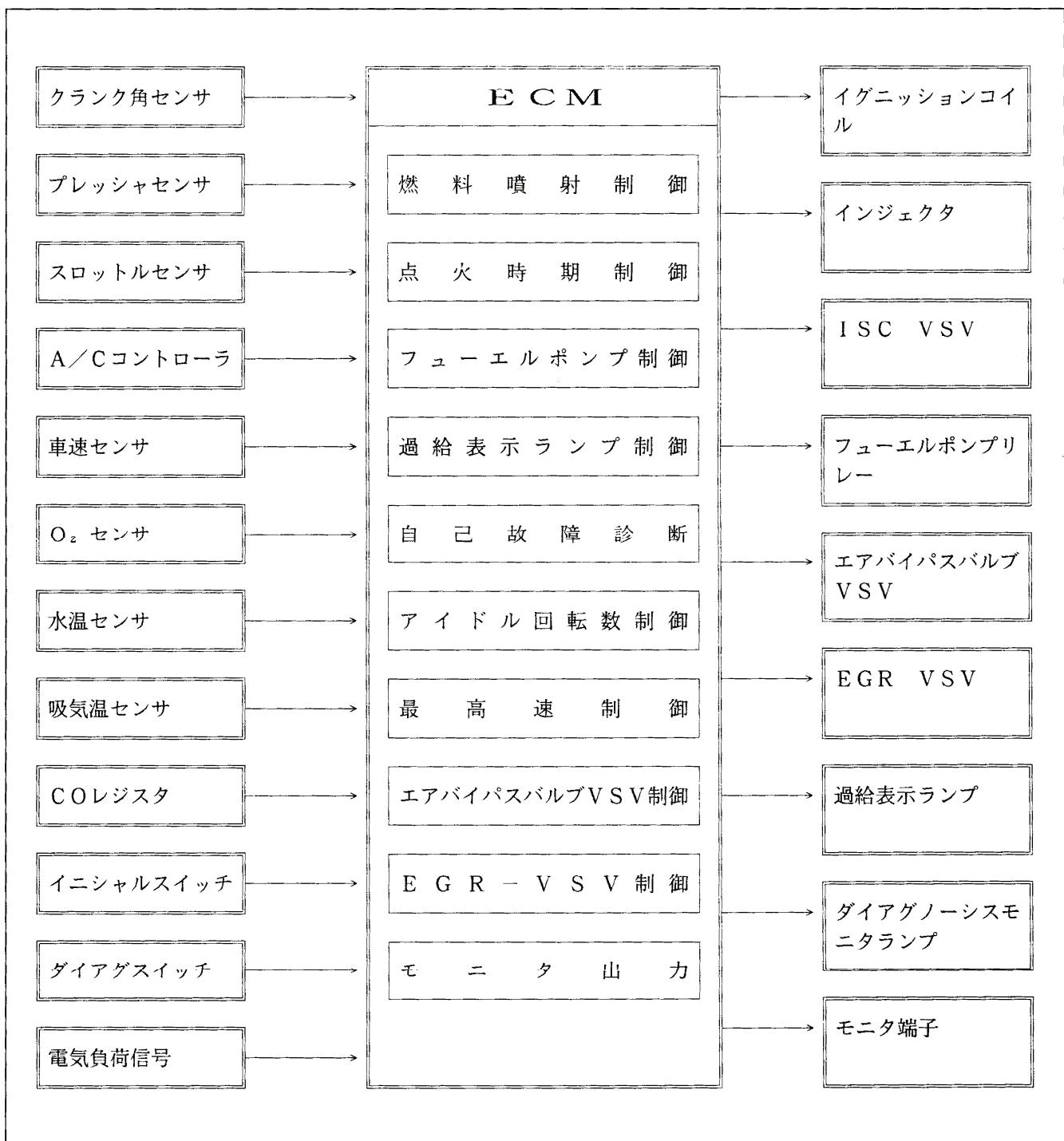


## 概 説

エンジン制御には、EPI (Electronic Petrol Injection : 電子制御燃料噴射装置) マルチポイント方式を採用し、正確な燃料噴射を可能とした。その主な特長は次の通りである。

- このEPIは、エンジン回転数とインテークマニホールド負圧により燃料噴射量を決定するスピードデンシティ方式を採用した。
- O<sub>2</sub>センサによる空燃費のフィードバック制御を行うとともに、学習制御によって経年変化による制御のズレを補正している。
- 点火系にはESA (Electronic Spark Advance : 電子進角) 方式を採用し、ECMによって点火時期を最適に制御している。
- セルフダイアグノース（自己診断機能）を採用し、各入出力信号の異常をECMが判断するとともに、フェイルセーフ機能により車両の安全性を確保している。



## E P I システム図

